



山形県産米ブランド推進課
山形「つや姫」「雪若丸」ブランド化戦略推進本部
やまがた攻めの米づくり日本一運動本部

「チーム雪若丸」を結成しました！

8月1日（水）、今年本格デビューする「雪若丸」のPRを担う「チーム雪若丸」が結成され、代表メンバー11名が知事を表敬訪問しました。

メンバーはおそろいの「雪若丸」Tシャツを着用し、「雪若丸」ハチマキをキリリと締め、知事の前で一人ひとり決意表明を行いました。皆、「多くの人に「雪若丸」のおいしさを広めたい」「よりよい「雪若丸」を作るために努力していきたい」と気合い十分です！

知事は、「チーム雪若丸」の代表を務める県農業技術環境課 川崎作物技術主査に応援旗を手渡し、「「雪若丸」のPRと一緒に頑張ってください」と激励しました。

「チーム雪若丸」は、県農林水産部若手職員を中心に、生産者や農林大学の学生など48名で構成され、様々なイベントで「雪若丸」のPRを行います。皆さま、「チーム雪若丸」を見かけた際は、ぜひお気軽にお声掛けください。そして、山形県の「雪若丸」をよろしくお願いします！



知事（中央）と「チーム雪若丸」



知事から応援旗を授与されました

花笠まつりでPR！



皆さまご唱和ください♪
「ヤッショー、マカシヨ、雪若丸♪」

8月5日（日）、山形花笠まつりに「つや姫」「雪若丸」PR隊が参加しました。県農林水産部職員とつや姫レディ、「チーム雪若丸」で構成されたPR隊は、「ヤッショー、マカシヨ、雪若丸♪」の掛け声で観客の皆さんにアピールしました。

嬉しいことに、「つや姫」はもちろん、「雪若丸」をご存知の方も多く、観客の皆さんから「新米楽しみにしているね」と声援を頂きました。

今後もつや姫レディや「チーム雪若丸」とともに、県内外でPR活動を展開していきます！



ブランド化戦略推進本部会議を開催



本部長である知事が挨拶



委員から様々な意見が出されました

7月23日（月）、ホテルメトロポリタン山形にて、平成30年度第1回山形「つや姫」「雪若丸」ブランド化戦略推進本部会議を開催しました。

会議では、これまでの「つや姫」「雪若丸」のブランド化の推進に向けた取組みについての報告と、今後の「つや姫」「雪若丸」の生産量について協議が行われました。

協議の結果、平成31年産の「つや姫」の生産量は51,000 t程度（前年比+1,000 t）、「雪若丸」の生産量は16,000 t程度（前年比+6,000 t）に決定しました。

委員からは、「オール山形体制で、全国にファンを拡大できるように取り組んでいかなければならない」という意見が出され、高品質・良食味米の生産や県内外でのPRなどについて、今後も気を引き締めて取り組んでいこうと出席者全員で意識を新たにしました。

実りの秋はもうすぐ…

朝晩過ごしやすい気温となり、秋の気配が感じられるようになりました。山形県の稲穂は、太陽の日差しをたっぷり浴びておいしさを蓄え、頭を垂れています。

8月27日（月）、第3回「雪若丸」良食味米栽培管理研修会を開催し、生産者等約90名が参加しました。参加者は、刈取適期の診断方法や、品質を高める乾燥・調製方法について学びました。

稲刈りには適した時期があり、この刈取適期を過ぎしまうと、食味や品質の低下につながります。順調に育った「雪若丸」の刈取適期を逃すまいと、参加者はメモをとりながら真剣に耳を傾けていました。

もうすぐ稲刈りです。最高のコメに仕上げ、皆さまにお届けしようと、生産者は今日も田んぼに足を運び、コメの実り具合を確認しています。丹精込めて育て上げた「雪若丸」「つや姫」「はえぬき」をはじめとする山形県産の新米にご期待ください！



第3回「雪若丸」良食味米栽培管理研修会の様子
（於：山形県高度技術研究開発センター）



山形市内の「雪若丸」ほ場で現地研修を実施